(別紙)

【審査基準:さとうきび生産性向上緊急支援事業】

1 複合経営品目に係る農業機械等の導入又はリース導入のみの取組の場合

		に係る展業機械等の導入又はサース導入のみの取組の場合	ポイント
	審査項目	評価の観点	配 分 (満点)
1	成果目標	現状に対する成果目標の高さに応じてポイントを付与。⑤	20ポイント
	ポイント	の成果目標と併せて、①から④の成果目標の中から1つ選択	
		することとし、二つの成果目標の合計ポイントを採用する。	
		① 10a当たり労働時間を10%以上削減	
		30%以上・・・・・・・・・・10ポイント	
		25%以上30%未満・・・・・・・8ポイント	
		20%以上25%未満・・・・・・・6 ポイント	
		15%以上20%未満・・・・・・・4ポイント	
		10%以上15%未満・・・・・・・2ポイント	
		② 生産量を5%以上増加	
		25%以上・・・・・・・・・・10ポイント	
		20%以上25%未満・・・・・・・8 ポイント	
		15%以上20%未満・・・・・・・6ポイント	
		10%以上15%未満・・・・・・・4ポイント	
		5%以上10%未満・・・・・・・2ポイント	
		③ 作付面積を1%以上増加	
		10%以上・・・・・・・・・10ポイント	
		8%以上10%未満・・・・・・・8ポイント	
		6%以上8%未満・・・・・・・6ポイント	
		4%以上6%未満・・・・・・・4ポイント	
		1%以上4%未満・・・・・・・2ポイント	
		④ 作型別栽培の10a当たり収量を5%以上増加	
		25%以上・・・・・・・・・10ポイント	

	20%以上25%未満・・・・・・8ポイント 15%以上20%未満・・・・・・6ポイント 10%以上15%未満・・・・・・4ポイント 5%以上10%未満・・・・・・2ポイント (5) 複合経営における農産物の販売金額を3%以上増加 11%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2 みどりの 食料システ ム法との連 携	事業実施主体の構成員が、みどりの食料システム法に基づく環境負荷低減事業活動実施計画、特定環境負荷低減事業活動実施計画、基盤確立事業実施計画のいずれかの認定を受けている場合又は令和5年度までに認定を受ける見込みがある場合はポイントを付与。	5ポイント

【審査基準:さとうきび生産性向上緊急支援事業】

- 2 農業機械等の導入又はリース導入を伴わない取組の場合
 - ・配分に当たっては、ポイントの高い地区から採択を行うことを基本とするが、台風、干ばつ等の気象災害が大きい地域や条件不利地域等に配慮し、補助金額を減額して採択する場合がある。なお、公募要領第2の2の(5)に掲げる低糖度対策、公募要領第2の2の(6)に掲げる作型・品種転換対策の取組については、補助金の範囲内で優先的に採択を行うものとする。

#価の観点 ポイント 配 分 (満点) 1 成果目標 現状に対する成果目標の高さに応じてポイントを付与。 以下の①から⑤の成果目標の中から1つ以上選択することとし、2つ選択した場合には、高い方のポイントを採用する。 なお、地力増進対策、種苗確保対策、肥培管理対策を実施する場合は、以下の成果目標のうち⑥の成果目標は必須とし、担い手の育成・強化対策については、①から⑥の成果目標に加えて、⑥及び⑦の成果目標を選択することができるものとする。 また、低糖度対策の取組については、⑥の成果目標を選択するものとする。 また、低糖度対策の取組については、⑥の成果目標を選択するものとする。 ① 生産量を平年水準 (過去7年中庸5年平均)以上に増加20%以上・・・・・10ポイント15%以上20%未満・・・・・8ポイント10%以上15%未満・・・・・6ポイント5%以上10%未満・・・・・・4ポイント1%以上5%未満・・・・・2ポイント名が以上8%未満・・・・・2ポイント6%以上8%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とする。		
ボイント 以下の①から⑤の成果目標の中から1つ以上選択することとし、2つ選択した場合には、高い方のポイントを採用する。 なお、地力増進対策、種苗確保対策、肥培管理対策を実施する場合は、以下の成果目標のうち⑥の成果目標は必須とし、担い手の育成・強化対策については、①から⑤の成果目標に加えて、⑥及び⑦の成果目標を選択することができるものとする。 また、低糖度対策の取組については、③の成果目標を選択するものとする。 ① 生産量を平年水準(過去7年中庸5年平均)以上に増加20%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	審査項目	評価の観点	配 分
25%以上・・・・・・・・10ポイント	,,,	以下の①から⑤の成果目標の中から1つ以上選択することとし、2つ選択した場合には、高い方のポイントを採用する。なお、地力増進対策、種苗確保対策、肥培管理対策を実施する場合は、以下の成果目標のうち⑤の成果目標は必須とし、担い手の育成・強化対策については、①から⑤の成果目標に加えて、⑥及び⑦の成果目標を選択することができるものとする。また、低糖度対策の取組については⑨の成果目標を選択するものとする。 「生産量を平年水準(過去7年中庸5年平均)以上に増加20%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10ポイント

20%以上25%未満・・・・・・8 ポイント	
15%以上20%未満・・・・・・・6 ポイント	
10%以上15%未満・・・・・・・4ポイント	
5%以上10%未満・・・・・・・2ポイント	
④ 10a当たり労働時間を10%以上削減	
30%以上・・・・・・・・・10ポイント	
25%以上30%未満・・・・・・8ポイント	
20%以上25%未満・・・・・・・6ポイント	
15%以上20%未満・・・・・・・4ポイント	
10%以上15%未満・・・・・・・2ポイント	
⑤ 土壌診断及び土づくりの実施面積割合を6ポイン	卜以上
増加	
30ポイント以上・・・・・・・10ポイント	
24ポイント以上30ポイント未満・・・8 ポイント	
18ポイント以上24ポイント未満・・・6 ポイント	
12ポイント以上18ポイント未満・・・4 ポイント	
6 ポイント以上12ポイント未満・・・2 ポイント	
(担い手・作業受託組織の育成・強化対策のみ選択可	:能)
⑥ 担い手に係る作付面積を1%以上増加	
10%以上・・・・・・・・10ポイント	
8%以上10%未満・・・・・・8ポイント	
6%以上8%未満・・・・・・・6ポイント	
4%以上6%未満・・・・・・4ポイント	
1%以上4%未満・・・・・・・2ポイント	
⑦ 担い手・作業受託組織の育成・強化、複合経営の**	晋及に
資する検討会を1回以上開催	
5回以上開催・・・・・・・・10ポイント	
4回以上開催・・・・・・・8ポイント	
3回以上開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2回以上開催・・・・・・・4ポイント	
1回以上開催・・・・・・・・2ポイント	
 (低糖度対策に取組む場合の成果目標)	
⑧ 糖度を平年水準(過去7年中庸5年平均)以上に対	並 力□
0.5度以上・・・・・・・・・・10ポイント	日八H
0.5度以上・・・・・・・10ホイント 0.4度以上0.5度未満・・・・・・8ポイント	

0.3度以上0.4度未満・・・・・・6ポイント
0.2度以上0.3度未満・・・・・・4ポイント
0.1度以上0.2度未満・・・・・・2ポイント
(作型・品種転換対策に取組む場合の成果目標)
⑨ 受益地区において、新植作付面積を1%以上増加
10%以上・・・・・・・・・・・10ポイント
8%以上10%未満・・・・・・・8ポイント
6%以上8%未満・・・・・・・・6ポイント
4%以上6%未満・・・・・・・4ポイント
1%以上4%未満・・・・・・・・2ポイント